

1. 事故発生の日時

平成21年6月18日（木） 13時50分頃

2. 事故発生の場所

有田郡広川町

3. 事故発生場所の工事名、工期、工事概要

工事名：平成21年度 急傾斜  
急傾斜地崩壊対策工事  
工期：平成21年 6月11日～平成21年12月 2日  
工事概要：法留擁壁 151 m<sup>3</sup>  
現場打吹付法枠 293 m<sup>2</sup>

4. 請負業者名 県内建設業者

5. 事故発生状況

地権者が林業従事者ということから、現場内の立木伐採の下請け申し入れがあったが、下請け契約を締結せずに同地権者が伐採作業を行い、作業中に伐採した枝が覆い被さってきた衝撃により地上に落下し負傷。

○工事区域内の地権者（男性）1名負傷 30日以上 of 休業  
右第2, 3, 4肋骨骨折 右緊張性気胸

6. 事故原因

（間接的要因）

- ・下請け契約を締結していない
- ・作業手順、注意事項の伝達が不十分であった

（直接的原因）

- ・安全帯の未装着（当該作業の熟練者であり気の緩み）

7. 改善対策

- ・下請け契約の締結
- ・安全帯の装着の徹底
- ・現場責任者による作業手順の確認を徹底
- ・安全教育の更なる徹底
- ・梯子等の器具を用いた作業は、器具の固定を徹底